

奨学資金貸付申請書															
令和 年 月 日															
宮城県教育委員会 殿															
高等学校等育英奨学資金の貸付けを受けたいので、高等学校等育英奨学資金貸付条例第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。															
学校名		立		高等学校 分校 専攻科 専修学校(高等課程)		全日制 定時制 通信制 (単位制) (年4月第1学年入学)		科 学科		年 組					
フリガナ					住所		(〒) 電話番号() -								
本人氏名					住所		生年月日: 平成 年 月 日生								
フリガナ					住所		(〒) 電話番号() -					職 業			
保証人		(続柄:本人の)			住所		生年月日:昭和・平成 年 月 日生					年 収 (税込み)		円	
家 族 構 成	就 学 者 を 除 く 家 族	父母等の被扶養者	続柄	氏 名	年齢	所得の種類	収入・売上金額 (税込み) 万円				審査所得金額 (税込み) 万円				
			父									①			
			母										②		
													③		
													④		
													⑤		
	就 学 者												⑥		
			[①～⑥の計] 世帯合計審査所得金額										⑦		
			続柄	氏 名	※設置者	※在学学校		※通学別				控除額 万円			
		◎	本人									⑧			
				国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・ 短大・大学()		自宅・自宅外				⑨				
特 別 控 除				国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・ 短大・大学()		自宅・自宅外				⑩				
				国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・ 短大・大学()		自宅・自宅外				⑪				
		ア 母子・父子世帯(子女が18歳未満及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯等) (一律 49万円)										⑫			
		イ 障害のある人がいる世帯(公害疾病の認定を受けた障害のある人、常に就床を要する要介護の人等) (1人につき86万円)										⑬			
		ウ 主たる家計支持者が別居している世帯(別居による、住居・光熱・水道・家具・家事用品の実費) (71万円限度)										⑭			
学 校 認 定 欄		エ 長期に療養を必要とする人のいる世帯(6か月以上療養中の人、療養を必要とする人)										⑮			
		オ 火災・風水害又は盗難等の被害を受けた世帯(前年から申込時までに被害を受け、今後2年以上の支出増・収入減の年間金額)										⑯			
		[⑧～⑯の計] 控除額合計										⑰			
学校認定欄		[⑦－⑰] 認定所得金額										⑱			
		認定世帯人員_____人										基準金額	⑲		
県認定欄		認定世帯人員_____人										認定所得金額			

(裏面)

家 庭 事 情	奨学資金の貸付けを希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することなどを記入すること。			
	(家計急変による貸付けを受けようとする者のみ記入すること。)			
	1 家計急変の事由			
	※ ア 家計支持者等が会社の倒産等により解雇又は早期退職 イ 家計支持者等が死亡又は離別			
	ウ 家計支持者等が破産 エ 病気、事故、会社倒産、経営不振等により著しく支出が増大又は収入が減少			
	オ 火災、風水害、震災等により著しく支出が増大又は収入が減少			
学 習 に 対 す る 意 欲	2 事由が生じた年月日 平成23年 3月11日			
	学校で取り組んでみたいこと、将来の展望などを記入すること。(※本人が必ず自書すること。)			
本人が未成年者の場合には、親権者又は未成年後見人が下欄に自署すること。				
親 権 者 等	氏 名		本人との続柄	本人の()
	住 所	(〒)		

生徒本人は本校に在学し（ 自宅通学者 ・ 自宅外通学者 ）であることを証明します。 令和 年 月 日 学 校 名 学校長氏名 印			
担当者氏名		問合せ先電話番号	（ ） ー